

青梅の四季

青梅は、東京極西部の奥多摩山岳地帯に位置しています。亜熱帯気候で夏は暖かく冬は涼しい地域で、山頂付近にのみ軽い積雪が見られます。

春

梅の花が春の到来を告げ、2月下旬になると青梅市梅の公園は桜の季節を前に梅の花が満開になります。青梅の春は過ごしやすく、ハイキングや散策に適しています。4月下旬から5月上旬にかけて、青梅一帯にツツジが咲き誇ります。青梅東部の塩船観音寺は、ツツジ園で有名です。

夏

熱い夏は、多摩川での魚釣りやウォータースポーツ、御岳渓谷での散策に理想的な季節です。御岳山の山頂は、通常、東京の中心街よりも数度涼しく、避暑地としても活躍します。雨季になり山岳地帯の湿気が上昇する6月には、アジサイが満開になります。7月から9月にかけては、レンゲショウマ最大級のコロニーが、山頂付近の丘に咲き乱れます。6月から11月にかけては、御岳山山頂の武蔵御嶽神社で、神道の舞踊や太々神楽が披露されます。

秋

秋は、ハイキングや他のアウトドアアクティビティにぴったりの環境となります。御岳渓谷には、秋の紅葉を求めてやってくる観光客が少なくありません。イロハモミジやイチョウの木は、この時期、最も色鮮やかになり、吉川英治記念館や玉堂美術館にある庭園の紅葉なども一見に値します。

冬

1月は冷たくて心地よく爽快で、1年で最も天気の良い月です。冬の空は雲一つなく晴れ渡り、山のビューポイントからは遠くの東京中心街まで見渡すことができます。この辺りの神社仏閣は、新年の参拝者で忙し

い時期に突入します。溪谷部に雪が降ることはあまりありませんが、ハイキングに行く際は雪も想定し、暖かい服装をしていくようにしましょう。